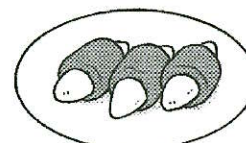
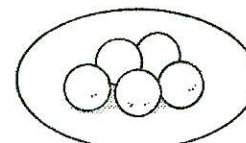


栄養教諭 中川



關西風



頭から背中にかけて盛り上がり、厚みがある

黒目のまわりが、透明で澄んでいる

「3. 里で養へるために育てられた子だからです。」「里手（さといち）は、8～12月に旬を迎える野菜です。里手は縄文時代といふところから里で育ちに育てられていました。これが理由で「里手」と呼ばれるようになった。ちなみに、山に自然にできていた手は「山手」と名付けられました。」



食器の汚れは、
古布などでぬぐっ
てから洗います。